

公共施設に関するオープンハウス実施結果

●オープンハウス開催の目的

公共施設マネジメントの取組をさらに推進するためには、多くの市民に取組を知ってもらい、共に考えていくことが重要だと考えます。この度、公共施設マネジメント基本方針（案）と第3次府中市公共施設マネジメント推進プラン（案）の作成に伴うパブリック・コメント手続と併せて、両案について広く市民の皆様にご意見をいただくことを目的として、オープンハウスを実施しました。

●オープンハウス開催の方法

両案の概要について、大判のパネル等で掲示するとともに、直接対話をしながら内容の説明を行いました。

開催場所は、ルミエール府中3階の掲示物コーナー、市民活動センター「プラッツ」の市民活動交流スペース、東西出張所である白系台文化センターと西府文化センターです。

●開催日時及び閲覧者数

開催日	会場	時間	閲覧者数		
			男性	女性	合計
12月3日（金）	ルミエール府中3階 掲示物スペース	10時～16時	26人	13人	39人
12月4日（土）	市民活動センター「プラッツ」 市民活動交流スペース	10時～16時	22人	16人	38人
12月10日（金）	白系台文化センター	10時～16時	7人	10人	17人
12月17日（金）	西府文化センター	10時～16時	17人	10人	27人
合計			72人	49人	121人

●主な意見

会場にお立ち寄りいただいた方々からの主な意見は次のとおりです。

NO	意見等
1	方針や計画の策定時に市民意見を求める時は、案が出来上がってからではなく、作成の段階からにしてほしい。
2	市民意見が方針や計画に反映されると市民が実感できることが、市民の市政への関心を高めるきっかけになると思う。
3	第3次推進プランに施設ごとの収支状況が載っているが、何にいくら掛かっているのか、より詳細に知りたい。
4	今後、施設の在り方が大きく変わるような検討を行う場合は、早くから市民に知らせるとともに、検討段階から市民が意見を言えるような機会がほしい。
5	やみくもに施設を減らすだけでなく、民間で提供できるサービスも増えてきている状況を踏まえて、各施設の今後について検討してほしい。
6	1施設1機能ではなく、1施設で様々なことができるようにしてほしい。
7	今後、施設に関して検討をする際は、コロナ等にも配慮した施設になるよう配慮してほしい。
8	府中市は数多く施設を持っているが、何に力を入れていて、どのような特色のある街なのか定まらず、他市に住む人に府中をアピールしにくい。財政状況が厳しくなる中で施設を維持するのであれば、一定のコンセプトが必要だと思う。
9	生涯学習センターで行われている講座を各文化センターでも受講できるようにしてほしい。
10	オープンハウスなど、市民周知の取組をする際は、人通りの多い商業施設等で実施すれば、より関心も高まると思う。

【オープンハウスの風景】

(12月3日(金) ルミエール府中3階 掲示物スペース)



(12月4日(土) 市民活動センター「プラッツ」 市民活動交流スペース)



(12月10日(金) 白糸台文化センター ロビー)



(12月17日(金) 西府文化センター ロビー)

